

冬季企画展

「近代スポーツと兵庫—明治・大正・昭和初期を回顧する—」のみどころ

幕末の兵庫（神戸）開港後、多くの外国人がやってきて、居留地や六甲山で野球やゴルフなどの近代スポーツを楽しみました。やがて日本人たちも彼らとの交流を通じて近代スポーツにふれ、たちまちその魅力に取りつかれました。本展覧会では、明治・大正・昭和初期のスポーツ史を県内に残る用具や記念品などからたどるとともに、その歴史が紡がれた先にいる現代の“ひょうごスポーツ人”を紹介します。

■近代スポーツの品々 約80点を展示

明治～昭和時代までの近代スポーツの歴史を記念品や古写真などから紹介します。

○六甲山でゴルフ?スケート?1日数回の登山?

神戸居留地外国人たちによる近代スポーツの伝播資料

○夏の甲子園での延長25回戦や国際大会優勝など、兵庫県内高校に残る全国大会・国際大会優勝記念品

○現代のスポーツ用品との違いを知れる!?

スポーツ用品の今昔資料



六甲山上のゴルフ場へは駕籠で登った
明治時代、神戸市立博物館所蔵

■現代の“ひょうごスポーツ人”的品々 約10点を展示

現代の我々に感動と勇気を与えてくれた“ひょうごスポーツ人”的品々を紹介します。

○阪神タイガース所属近本光司選手使用のユニフォームやバットなど(兵庫県立社高等学校所蔵)

○WBC出場大勢選手が同大会にて着用したユニフォームやシューズ(兵庫県立西脇工業高校同窓会所蔵)

○東京オリンピック出場阿部一二三、阿部詩両選手が同大会にて着用したユニフォーム(兵庫県立武道館所蔵)など



第十九回全国中等学校陸上競技対校選手権大会優勝盾、昭和時代、兵庫県立小野高等学校同窓会「蜻蛉会」所蔵

■講演会の開催

県内近代スポーツの歴史を詳しく解説します。

第1回 1月11日(日) 13:30～15:00

近代オリンピックと兵庫県

—日本初のマラソン競走、東洋人初のIOC委員など—

講師:田辺真人(当館名誉館長)

第2回 2月22日(日) 13:30～15:00

甲子園はあらゆるスポーツの聖地だった!?

講師:丸山健夫氏(武庫川女子大学名誉教授)

会場:ひょうごはじまり館3階研修室

定員:140名 無料 要事前申込



近本光司選手使用のバット(サイン入り)、
現代、兵庫県立社高等学校所蔵



阿部一二三選手東京オリンピック着用
のユニフォーム、
現代、兵庫県立武道館所蔵

■スポーツ体験イベントの開催

講演会と同日に、(公財)兵庫県障害者スポーツ協会の協力を得て、ボッチャやモルックなど室内スポーツが体験できるイベントを開催します。

日時:1月11日(日)、2月22日(日)両日ともに10:00～16:00

会場:ひょうごはじまり館2階ライブラリー

内容:ボッチャ、モルック、ストラックアウト、パターゴルフ